



工藤 正廣  
(明政一心会)

### 小さな市役所の実現を

## 第二次行政改革大綱により 推進する

**議員** 少子高齢化による人口の減少に合わせ、行政組織の規模も適正にする必要があるのでは。

**市長** 将来を見据えた行政運営を行うため、第二次行政改革大綱を策定し、これまでの人員及びコスト削減に加え、市民サービスの向上なども盛り込んでいます。簡素で効果、効率的な行政改革の実現、市民の力を生かす行政の実現、資産を有効に活用する行政の実現という三つの視点で取り組んでいます。今後も民間委託や民営化の推進を図るとともに、市民との協働による行政経営の推進を図り、組織の規模などの適正化に取り組んでいきます。

**議員** 学校教育の総合的な学習の時間において、稲生川を見学し、新渡

戸三代の偉業を学び、ふるさとを思うところを育むべきでは。

**教育長** 総合的な学習の時間を初め、さまざまな機会を通じて郷土学習に係る学習活動が充実するよう指導、助言に努めます。



歴史教育により郷土愛が育まれる

**議員** 市役所本館の建てかえについての考え方は。  
**総務部長** 建築後四十五

年以上経過しており、建てかえの必要性は認識しています。時期については、今後策定する公共施設白書の中で検討します。

**議員** 少子化の進行を見据えた学校統廃合政策を進めるべきでは。

**教育部長** 統廃合する場合の指針を今年度作成しました。今後の統廃合については、指針を踏まえ検討します。

**議員** 財政基盤強化についての考え方は。

**市長** 一定の基金を確保していますが、樂觀はできない状況です。これまでの取り組みを継続しつつ、必要なものには積極的に取り組んでいきます。

## 子ども医療費の無料化拡大を 新年度は中学生の入院費も 対象にしたい



舛甚 英文  
(日本共産党)

あるまちづくりを実現するために、制度充実の必要性を認識しています。このことから、平成二十五年から中学生の入院費用も無料化したいと考えています。

**議員** 小中学校のトイレに洋式便器が少ないと聞いている。現代社会の実相とかけ離れており、早急に整備するべきでは。

**教育部長** 和式便器のみ設置されているのが、小学校三校、中学校二校です。家庭や公共施設等で洋式便器が普及している中、ふなれな子供が多いことや、災害時の避難施設としても使用することを考慮し、その必要性は認識しています。学校施設の改築時には洋式便器の整備を基本とし、洋式便器がない学校や、少ない学校についても順次整備していきます。

**議員** これまでの小学校就学前児童の入院及び外来費用の無料化に加え、平成二十四年四月から小学生の入院費用が無料化されたことを評価している。子育て支援策として、さらに拡大する考えはないか。  
**市長** 安心して子供を産み育てられる、温もりの

**議員** 市役所で使用する物品の購入において、地元の商品を利用することにより、雇用や地元経済の

活性化につながる。現在はどのような対応をしているか。

**企画財政部長** 物品の調達方法は、購入金額により異なりますが、五十万円以下の物品購入については、見積書による随意契約により対応し、五十万円以上の物品購入については指名競争入札により対応しています。いずれの場合も、物品等指名競争入札参加資格登録業者の中から市内の業者を優先して購入しています。今後も購入金額の大小にかかわらず、市内の業者を優先するとともに、適正な事務の執行に努めていきます。



全てが洋式便器の四和小・中学校